

全国社協職員 のつどい 20

大会
テーマ

わたしたちが磨く！〇〇のチカラ
～社協職員のエナジーとは！？～

【開催趣旨】

関西社協コミュニティワーカー協会（関コミ）の主催で1994年より開催してきた「全国社協職員のつどい」が20回を迎えます。回を重ねるごとに全国からの参加者が増え、社協職員の問題意識の共有の場となり、つながりの輪を広げてきました。

今大会は20回を記念して、近畿2府4県での合同実行委員会を結成し、過去最多となる10の分科会と3つのスピンオフを企画。そして、全体会では大先輩のお話から、社協職員としての熱い『エナジー』（源）を再確認します。

社会福祉法の改正、地域共生社会の推進など、国からの地域福祉の制度化・政策化のうねりの中で、私たち社協職員も委託事業の仕様書や「△□コーディネーター」などの肩書としての業務に疑問や悩みを持っていませんか。

今だからこそ「社協」という同じ屋号を持つ私たちが、そのアイデンティティを確かめ合い、住民とともに新たな未来を切り拓くための『〇〇のチカラ』を磨きませんか？

総務や介護事業などの地域以外の担当のみなさんもぜひご参加ください。担当業務や職種、経験年数を問わず、オール社協職員で、共に認め、学び、高め合う2日間にしましょう！！



スピンオフ
企画①

全国社協職員のつどい
のキャラクターが誕生。
名前を募集します！

応募方法はチラシでチェック♪

日程：2020年 3月7日（土）・8日（日）

会場：堺市総合福祉会館（大阪府堺市堺区南瓦町2-1／南海高野線「堺東駅」より徒歩10分）

主催：関西社協コミュニティワーカー協会・第20回全国社協職員のつどい実行委員会

共催（予定）：堺市社会福祉協議会

後援（予定）：大阪府社会福祉協議会・大阪市社会福祉協議会・京都府社会福祉協議会・京都市社会福祉協議会・兵庫県社会福祉協議会
・神戸市社会福祉協議会・奈良県社会福祉協議会・滋賀県社会福祉協議会・和歌山県社会福祉協議会

《第20回全国社協職員のつどい実行委員会（近畿6府県合同実行委員会）府県代表者》
実行委員長／納田かおり（大阪府・泉佐野市社協） 山田 日和（京都府・長岡京市社協）
窄口 真吾（兵庫県・小野市社協） 後藤 文造（奈良県・奈良市社協）
水谷 友彦（滋賀県・東近江市社協） 宮本 朋子（和歌山県・有田市社協）



☆つどいに関する情報はフェイスブックにて広報・発信しています☆（QRコード↑）

【プログラム】

《1日目》 3月7日(土) 12:30~17:00

分科会の内容などプログラムの
詳細は web でもご紹介します!!

12:00	12:30	14:30	15:00	17:00	18:00	20:00
受付	オープニング	全体会①	移動	分科会(1日目)	移動	交流会

全体会① エナジートーク 『社協職員のエナジーとは!?!』

社協職員として、一人の生活者として奮闘してきた3人の社協職員の歴史をふりかえりながら、それぞれの「エナジー」(実践や社協職員としての源)に迫ります!そして、3人が今思うことは…。

◆登壇者: 矢島満夫さん(阪南市社協 事務局長) 勝部麗子さん(豊中市社協 福祉推進室長)
武田知記さん(京都府社協 事務局長) 進行/荻田藍子さん(兵庫県社協 地域福祉部長心得)

《2日目》 3月8日(日) 9:30~15:00

9:00	9:30	12:00	13:00	15:00
集合	分科会(2日目)	昼食 休憩	全体会②	エンディング

全体会② ミライトーク 『わたしたちが磨く!〇〇のチカラ』

二日間のつどいで得た私たちの「〇〇力」を共有し、未来を切り拓くためのエナジーアップへ!

◆登壇者: 近畿6府県合同実行委員会 府県代表者

【分科会】 《1日目》 15:00 ~ 17:00
《2日目》 9:30 ~ 12:00

分科会は、2日間通しのプログラムです。複数の分科会には参加できませんので、ご了承ください。

第1分科会: 対話力×協働=共生

奈良

失敗してもええやん! 共生にむけて本気で動きたい!
~「困難」から生まれるより良い対話~

「地域共生」に向けて本気で進めようとする取り組みをしているときに、上手いかわからないことってないですか? **組織内**では「そこまでせなあかん?」。**多機関連携**では「考え方が違う!」。**地域**では「私たちには関係ない」。**個別支援**では本人から「ほっといて!」等々、**シレンマ**や**葛藤**と向き合いますよね。この分科会では、私たちが失敗したり真剣に悩んだりするからこそ見えてくる「より良い対話」を生み出す視点を共有し、互いにエンパワメントされる場を一緒に創りましょう。

◆ファシリテーター: 兵庫県立大学 准教授 竹端寛さん
参加者相互の実践を振り返りながら対話形式で進行します。

第2分科会: コミュニティ×話し合う場づくり=住民主体

大阪

「話し合う場づくり」が全国でバズる!?
~大阪がこだわった住民主体の実践とその裏側~

住民主体の活動が生まれる背景には「話し合う場」が存在します。この分科会では、**地域住民と多様な主体との「話し合う場づくり」**をどのように構築してきたか、ワーカーの場づくりのセンスを磨くため、職場内でどのようなしかけをしているか等を、**大阪の3つの実践**から深め、皆さんと「話し合う場づくり」の大切さを全国へバズらせて(ネット上等で大きな反響があること)いきたいと思えます。地域支援にかかわる職員だけでなく、住民が主体となった地域づくりに興味のあるみなさん!ぜひご参加ください!

◆実践報告: 泉佐野市社協・岸和田市社協・吹田市社協

第3分科会: 個別支援×応援・広がり+あそび心

和歌山

「個別支援ってぶっちゃけ何なん?」
と内心思っていないませんか?

個別支援に地域の協力は不可欠!とは聞けど、田舎は都会に比べ「地域資源」も「マンパワー」もないと日々悩むあなた!でも**田舎の強み**がきっとアル!

そんな田舎ならではの強みを見つめ直し、「**社協ならではの個別支援とは?**」をカードゲームで考えよう!!

※田舎の勝手なイメージ: 人口3万人以下 スタバはない!
社協会員加入率50%以上

◆講義: 佛教大学 講師 金田喜弘さん
◆お楽しみ歌謡ショー: 和歌山県北山村(飛び地)が生んだ「若き」社協マン



第4分科会: 地域-社協=???

京都

地域-社協=地域から社協がなくなったら?
~社協の現在を知り、過去を学び、未来を考える~

「外から社協はどう見られているの?」、「本当に必要とされているならそれはなに…」を深める分科会です。1日目は「外」の声を受けとめて「とことん悩みに悩みまくる!」、2日目はゲストによる鼎談から「社協を学び、とにかく語り合う」。「探偵+仆+クープ 風?インタビュー動画」や「6つの帽子思考」ワークがある楽しいプログラムです。

◆ゲストスピーカー

自治型福祉NPO 礪長台の福祉を考えるつどい 代表 佐藤貞良さん(元大阪府社協事務局長)
龍谷大学 社会学部現代福祉学科 教授 岡野英一さん(元宇治市社協事務局長)
立命館大学 産業社会学部現代社会学教授 田尾直樹さん(元京都府社協 事務局長)

第5分科会：社協×マニアック＝創造性

兵庫

発見！マニアック・ストレンクス！？
～地域を彩る個性の活かし方～

あなたは自分のマニアック(個性)に気づいていますか？
目まぐるしく変わっていく制度に、足がすくんでしまい
そんな近頃、「前へならえ」「右へならえ」も大切ですが、
自分の中のマニアックに向き合ってみませんか？

この分科会では地域を彩る個性の活かし方を学ぶとともに、あなた自身、職場、地域の中にあるマニアック・ストレンクスに気づききっかけとします。

◆登壇マニアックワーカー

<ICT活用>	富山県黒部市社協	小柴徳明さん
<写真撮影技術>	元奈良県社協	木下星集さん
<イラスト技術>	イラスト協議会	デザイナー(自称)

第6分科会：福祉学習×みせ方＝魅力

滋賀

ALL 社協ワーカーde 福祉学習
～伝える・伝わるミーティング開催！～

滋賀県の福祉の先達である糸賀一雄氏は「この子らを世の光に」、「自覚者が責任者である」という言葉を残し、今もなお私たちの実践の拠り所として受け継がれています。「誰かが変えてくれる」ではなく、一人ひとりがリーダーシップを発揮し、組織や社会を望む方向へ変えていく。そんな想いを広げていくことが福祉学習ではないでしょうか？この分科会では、様々な担当者同士で福祉学習プログラムを企画しながら、私たちが大切にしたいこと、伝えたいことを再確認します。「価値観でつながる」私たちの距離はグッと近くなること間違いなし！

◆全体進行：大津市社協 事務局次長 山口浩次さん

第7分科会：組織マネジメント×創発×働き方改革

兵庫

開発的な風土づくりと中堅ワーカーのつなげる力
～中堅ワーカーの心強さと戦略性～

住民、当事者の声を聴き、新たな取り組みを進めようとしても、上司や同僚からの反対、消極的な意見。そこを突破するために、どんな手を打てばいいのかわからない。

戦略的に事業を進めてきた兵庫の3名の先輩ワーカーから、中堅時代に意識した調整やマネジメント等も含まれた実践を聞き、中堅ワーカーに求められるマネジメント力のポイントをみんなで整理し、自組織に開発的な視点を取り入れるために実践できることを考えます。

◆先輩ワーカー 宝塚市社協 地域支援部長 山本信也さん
明石市社協 地域支え合い推進担当係長 永坂美晴さん
淡路市社協 事務局長 風 保憲さん

第8分科会：協働×災害×防災×提案力

京都

ちょっとまった！社協は災害VCの運営だけなのか？
・・・いや違うはず・・・

毎年、何処かで自然災害が起こり、住民にとって今や災害は他人事ではなくなってきています。

これは、これまで地域に関心がなかった人との関わりを生み出し、地域づくりにつなげていくチャンスの時！

防災を入口に地域づくりに提案してみませんか？

明日から使える防災のアイデアや社協ワーカーに必要な住民への提案力を高めることができる分科会です。

<1日目> 非常食アレンジレシピと日用品でできる防災グッズ作り
<2日目> 「提案力」グランプリ開催！

実践事例を参考に、具体的な防災を入口にした地域づくりを考え提案します。

◆事例報告：福知山市社協・長岡京市社協

第9分科会：成長エネルギー＝人材×(育ち力+育て力)

京都

人材の育成について考える
～社協職員として育つ・育てるとは～

「どう育てばいいの？」(若手)、「育成の仕組み作りはどうすれば？」(ベテラン・管理職)、「板挟みでしんどい」(中堅)、こうした悩みに向き合い、先進的事例や実践をひも解きながら、「人材の育み」について掘り下げます。

<1日目> グループワーク

「育ち」「育て」に関する悩みの共有・共感から気づきへ

<2日目> 実践レポート[共通]/グループワーク[選択]

[共通]『社協職員基礎力チェックリスト』(福井県社協)

[選択] ①やってみよう!!チェックリスト

②制度構築の研究(事例提供:京都府南丹市社協)

第10分科会：新人×つながる＝OMORO I

6府県合同

やっばOMORO Iな！
フレッシュ社協ONE TEAM

社協へ入職して、日々どんな気持ちで仕事をしてますか？多忙な業務で、入職前に抱いていた社協に対する思いを見失っていないでしょうか？

これからの社協は、新人職員が「ワクワク」した気持ちを持つことで、より活性化することが期待されます。この分科会では、概ね3年目以下の職員が、社協に熱い思いを持った方達からさまざまな社協人生のお話を聞き、仲間達と語り合います。

そこから「やっば社協OMORO Iな！」に気づき、明日からの仕事に対するモチベーションを上げていきます！

交流会

3月7日(土) 18:00～20:00

あなたの笑顔×みんなの笑顔×ときどき一芸＝つながり力＝人間力

「世界遺産ほやほやのまち堺で、みんなの“つながり遺産”を発掘！」

会場：ホテルリバティプラザ

(堺市堺区翁橋町1丁1-17/堺市総合福祉会館から徒歩7分)

会費：5,500円 定員：200名

持ち物：名刺、あれば一芸(すべってもあきらめない心・見守る心)



「毎朝のエネルギー補給に！」
全国社協ワーカーのコトバを集めた
「日めくりカレンダー」を販売します！

スピノフ
 企画②

「あのワーカーさんはどんな思いで地域と関わってきたのかな」「飲んだら語るあのワーカーさんのコトバをみんなにも聞かせたい！」そんな全国の社協ワーカーの地域福祉実践の中から生まれた「魔法のコトバ」を結集した日めくりカレンダーを作成します。現在、カレンダーに登場するワーカーの推薦を受付中。詳細は同封のチラシまたはホームページをご覧ください。限定500部！早い者勝ち！

この時しか買えないレアカレンダーをつどい20回記念にぜひどうぞ。

「これはいい土産になるで！！」
 こちらのQRで推薦者投票HPへ！



全国津々浦々から個性豊かな
広報紙が堺に大集合！

スピノフ
 企画③

ある時はポストに、ある時は回覧板に、ある時はどこかの壁に…地域に社協の取り組みをお知らせする広報紙。

「これ、ちゃんと読んでもらえてる？」と思っているそのあなた。私たち社協が発行する広報紙は、地域の物語がぎゅっと詰まった宝石箱のはず…、もっとみんなに手にとってほしい。地域を巡る物語は、共感の輪を広げると信じて。今回は、これまでありそうでなかった全国各社協の広報紙が一堂に会す、そんなつどいに。

内容、デザイン、配布場所、所変われば品変わる。広報紙の奥深さを分かち合おう！

さあ、「広報アイディアステーション」へ
WEBから参加！



【会場アクセス】

- ✈ 関西空港から…(南海本線) 関西空港駅～堺駅～(堺シャトルバス) 「市役所前」下車、徒歩5分 【約60分】
- 🚇 新大阪駅から…(大阪メトロ) 新大阪駅～なんば駅～(南海高野線) 難波駅～堺東駅下車、徒歩10分 【約50分】
- ✈ 伊丹空港から…(大阪モノレール) 伊丹空港駅～千里中央駅～(大阪メトロ) 千里中央駅～なんば駅～(同上) 【約85分】



【対象】 全国の社会福祉協議会職員、関コミ会員 (定員300名)

【参加費】 □つどい参加費：6,000円 □交流会費：5,500円
 □弁当代(2日目)：1,000円 □保育：500円(1家族・2日間)
 ※宿泊については、別紙「参加・宿泊等のご案内」をご参照ください

【申込み】 別紙「参加申込書」に記入し、FAXで送付してください。
 名鉄観光サービス株式会社 大阪団体支店(担当：下川・熊井)
 FAX：06-6645-8090 TEL：06-6645-8080

【締め切り】 2020年1月31日(金)まで

【問い合わせ先】 TEL：06-6762-9473
 (大阪府社会福祉協議会地域福祉部/叶井)

【つどい事務局】 mail：shakyo.tsudoi.20th@gmail.com
 (堺市社協/守屋・大阪市西成区社協/浜辺・阪南市社協/猪俣)

